

とちぎ夢大地応援団活動報告（10月8日実施）

那須烏山市 大木須地区「休耕田の草刈り・そば刈り」

今年で3回目となる大木須地区の活動は、総勢121名の参加者で、休耕田の草刈りとそば刈りを行いました。応援団員41名、大木須むらづくり推進委員会・木須川を愛する会員43名、大谷那須烏山市長他関係者10名に加え、真岡北陵高等学校生25名と引率教諭2名が参加しました。北陵校生の参加は、今年度から始まった夢大地応援団カレッジ活動の第2回目の活動として参加しています。（カレッジ活動は大木須において年3回実施します。第1回は7月24日に実施、今回と第3回目は11月19日に開催します。）

夢大地応援団員は主に宇都宮市在住ですが、さいたま市や佐野市、那須町からと遠くから参加された方もいます。また個人参加の他、団体として毎回参加している「ナルク栃木」10名、「宇都宮大学」と「環境カウンセラー協会」がそれぞれ5名が参加されています。

オオムラサキ公園で開会式後、そば刈り班と草刈り班に分かれて作業を行いました。

○ 開会式



堀江会長 歓迎のあいさつ



参加者



参加者全員

○ そば刈り

収穫適期のそば畑10アールを地元の方の指導のもと、刈り取り・ハッテづくり・島立て作業を行いました。このそばは11月に開催するそば祭りに使用され、多くの方々に味わって頂きます。



そば畑全景



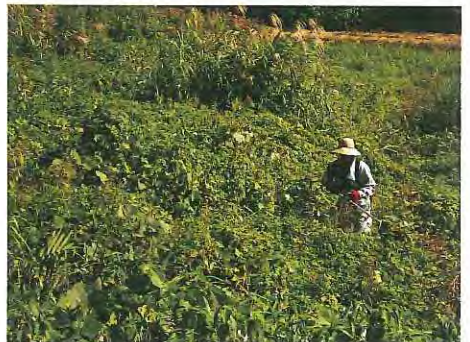
島立て用ハッテづくり



そば刈り班

○ 草刈り

来年の春は「菜の花」で黄色の絨毯となることを期待して、セイタカアワダチソウなどが繁茂する3カ所の休耕田の草刈りを行いました。



○ 昼食・交流会

「ゆうだい21(宇都宮大学が育成)」のおにぎり、豚汁、ポテトサラダ等をいただいた後、参加者の感想などを発表していただき、交流を深めました。また閉会后、応援団員には「ゆうだい21」頂き、来年の再会を楽しみに帰路につきました。



おいしい昼食いただきます



さいたま市から



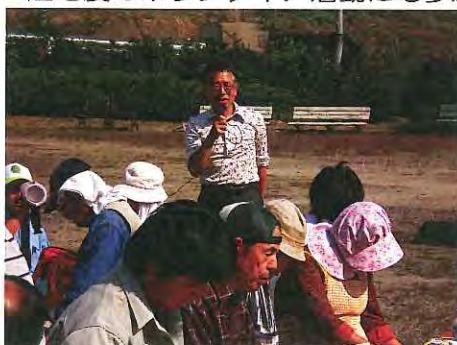
三陸地震のボランティア活動にも参加



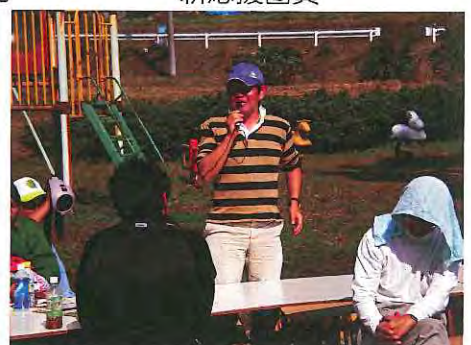
新応援団員



ナルク代表



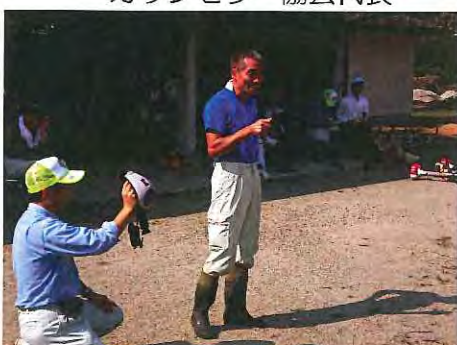
カウンセラー協会代表



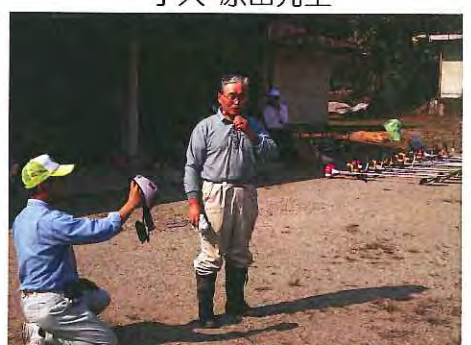
宇大 原田先生



宇大サークル「さとびと」



大木須 草刈り指導者



大木須 そば刈り指導者



大木須 賄い班長



おみやげの 米を頂きました